

## 訂 正

動物用抗菌剤研究会報 No. 25 に掲載しました「動物由来細菌に対する抗菌性物質の最小発育阻止濃度 (MIC) 測定法」について、誤りがありましたので、下記の通り訂正してお詫び申し上げます。

頁	段 行	誤	正
49	左 上から 4	改訂	改定
49	左 上から 22	改訂	改定
50		表 1 試験薬剤の溶媒に使用する溶媒と希釈液の表中 エフロトマイシン EEM	表 1 試験薬剤の溶媒に使用する溶媒と希釈液の表中 エフロトマイシン EFM
51		表 1 試験薬剤の溶媒に使用する溶媒と希釈液の表中 トリメトプリム 0.05N HCL	表 1 試験薬剤の溶媒に使用する溶媒と希釈液の表中 トリメトプリム 0.05N HCl
51	左 下から 10-11	5,120mg/mL または mg (力価) /mL	5,120µg/mL または µg (力価) /mL
51	右 下から 15-16	溶媒量 (ml) = 薬剤の力価 (mg/mL) × 秤量 (mg) ÷ 原料の濃度 (mg/mL)	溶媒量 (ml) = 薬剤の力価 (µg/mL) × 秤量 (mg) ÷ 原料の濃度 (µg/mL)
51	右 下から 11	5,120mg/mL を	5,120µg/mL を
51		表 2 (1) のマスター希釈表中 5,120mg/mL・…… A 液 1,280mg/mL・…… B 液 160mg/mL・…… C 液 20mg/mL・…… D 液 2.5mg/mL・…… E 液	表 2 (1) のマスター希釈表中 5,120µg/mL・…… A 液 1,280µg/mL・…… B 液 160µg/mL・…… C 液 20µg/mL・…… D 液 2.5µg/mL・…… E 液
52		表 2 (2) のマスター希釈表中 1,280mg/mL・…… A 液 160mg/mL・…… B 液 20mg/mL・…… C 液 2.5mg/mL・…… D 液	表 2 (2) のマスター希釈表中 1,280µg/mL・…… A 液 160µg/mL・…… B 液 20µg/mL・…… C 液 2.5µg/mL・…… D 液
54	右 上から 11	報告書等には	報告書などには
54	右 上から 14	報告書等には	報告書などには
57	左 上から 20	精製水で下記に	蒸留水で下記に
57	右 上から 24-25	従って、各ウエルの	したがって、各ウエルの
58	左 上から 21	調整したものの接種菌液とする。	調整したものを接種菌液とする。
58	左 上から 28	<i>A. pleuropneumoniae</i>	<i>Actinobacillus pleuropneumoniae</i>
58	左 下から 2-3	for antimicrobial disk	for antimicrobial disk
58	右 上から 22	<i>Pasteurella mutocida</i> ,	<i>Pasteurella multocida</i> ,
59		参考資料 1	参考資料 1
		ODX	ODX
		<i>E. coli</i> 8.32	<i>E. coli</i> 8-32
59		参考資料 2	参考資料 2
		CP	CP
		<i>P. aeruginosa</i> 16-42	<i>P. aeruginosa</i> 16-64